



2016年6月3日

安全・安心なドライブに貢献する車載通信サービス「BMW コネクテッド・ドライブ」搭載車両の累計販売台数が 10 万台を突破

- BMW は、乗員の安全と車両の状態を見守ることで、ドライブに更なる安心感を与える「BMW SOS コール」、「BMW テレサービス」が標準装備(通信費永年無料)
- 輸入車で初めて2013年9月に導入を開始し、現在においてもBMWだけが提供する革新的な車載通信サービス

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)が展開する安全・安心なドライブに貢献する車載通信サービス「BMW コネクテッド・ドライブ」を搭載した BMW 車の累計販売台数が 10 万台を突破した。

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして、それらを取り巻く周辺環境を IT ネットワークでつなぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして、2013年9月に導入された輸入車初の革新的サービスである。

BMW では、乗員の安全と車両の状態を見守ることで、ドライブにさらなる安心感を与える「BMW SOS コール」および「BMW テレサービス」の機能を含む「BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダード」を、2013年9月のサービス導入より順次標準化を拡大し、現在では BMW の全モデル*に標準装備としている(通信費も永年無料)。今回、2016年4月末時点で、その搭載車両の累計新車販売台数が約 101,400 台となった。

*: Z4を除く全てのBMW車に標準装着。

「BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダード」に含まれる各サービスの概要:

➤ BMW SOS コール:

エアバッグが展開するような深刻な事故が発生した際、車両から自動的に SOS コールセンターに接続。コールセンターへの音声接続と共に、車両情報をはじめ、車両の位置情報や衝突状況、エアバッグの展開状況、といった情報もデータとして同時に送信されるため、ドライバーが事故の衝撃で意識を失っている場合でも、的確かつスピーディーな救急対応が可能となる。

➤ BMW テレサービス:

- 自動テレサービス・コール:

コントロール・ディスプレイに表示される「コンディション・ベースド・サービス(CBS)*」のアイテムが黄色のステータスに変わると、車両が自動的に整備関連の全ての CBS データを指定された BMW 正規ディーラーに送信。ワークショップでは、送られてきたメンテナンス情報に基づき、準備を効率的に進められるため、サービス予約が容易となり、より正確かつスピーディーなサービスを受けることが可能である。

*: 走行距離や経過時間、走行パターンに応じて、エンジン・オイル、ブレーキ・パッド、ブレーキ液、車検、法定点検など必要な点検項目と時期を表示。

- **バッテリー・ガード:**

ルーム・ランプやハザードの消し忘れ等により、車両のバッテリー電圧が規定より低下すると、車両からバッテリー異常を自動的に顧客*とBMW正規ディーラーに通知。加えて、エンジンを始動した際、バッテリー電圧がさらに低下し、異常を検知した場合にも、BMW正規ディーラーに通知を行う。

*: 顧客へは E メールにて通知。

- **エマージェンシー・サービス:**

路上故障などのトラブルが発生した場合には、車載コントロール・ディスプレイのメニューから「BMW エマージェンシー・サービス」に連絡をすることができる。オペレーターとの音声通話に加えて、車両の位置情報や車両ステータス(ガソリン残量、走行状況など)のデータもコールセンターに送信されるため、より迅速なエマージェンシー・サービスの手配が可能である。

上記、標準装備の「BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダード」に加え、運転中のオペレーターによるナビゲーションの目的地検索・設定ができる「BMW ドライバー・サポート・デスク」、スマートフォンでの車両の遠隔操作などが可能な「BMW リモート・サービス」など、より豊かなカーライフを提供する様々なサービスを含む「BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアム」がオプション装備*できる。

また、BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアムの各サービスは、新車購入後や中古車両においても顧客のニーズに合わせてウェブ上の「BMW コネクテッド・ドライブ・ストア」で追加購入することが可能である。さらに、BMW コネクテッド・ドライブ・ストアでは、顧客専用ポータルサイトでの購入に加え、車両のコントロール・ディスプレイ上から直接購入し直ぐにサービスの利用ができる日本発の革新的な仕組みを確立している。

*: BMW 7 シリーズおよび、6 シリーズは、「BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアム」に含まれる全サービスが標準装備。

「BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアム」に含まれる各サービスの概要

➤ **BMW ドライバー・サポート・デスク:**

走行中であっても、ドライバーに代わってオペレーターがナビゲーションの目的地設定や、現在地周辺のレストラン等の検索など、24 時間 365 日、サポート。

➤ **BMW リモート・サービス*:**

クライメート・コントロールの作動やドアのロック／アンロックなど、スマートフォンから車両の遠隔操作が可能。また、電気自動車の BMW i3 や、プラグイン・ハイブリッド車両では、バッテリーの充電状況や電気走行による航続可能距離を確認したり、最寄りの充電ステーションを検索しナビゲーション・システムに転送したりすることもできる。

*: 電気自動車の BMW i3 と、プラグイン・ハイブリッドモデル(BMW i8、330e、225xe、X5 xDrive40e)は標準装備。

➤ **BMW コネクテッド・ドライブ・サービス:**

車内で様々なオンライン情報の閲覧・検索が可能。

- **BMW オンライン:**

車内のコントロール・ディスプレイを利用して、リアルタイムで最新のニュースや天気、行き先に関わる様々な情報を検索。

- **BMW Apps:**

スマートフォンをクルマに接続し、スマートフォン内のアプリを車内のコントロール・ディスプレイに表示し、iDrive コントローラーで操作が可能。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)